

### News Letter

Sep. 2011 Vol.10

# 海路での夏休み学童保育

春休みに引き続き、夏休み期間中に浜松キャンパスで学童保育を実施しました。34名の児童が元気いっぱいに通ってくれました。たくさんのイベントを盛り込み、厳しい予算の中、多くの方々の協力を得て、大成功のうちに終わりました。利用者のアンケートでも、皆さんに良かったと答えていただきました。

来年の春休みも開催が決定しました。申込など詳しい 内容は、後日ホームページ等でお知らせします。参加を お待ちしております。

#### 「たけのこ」保育室内の 飾り付け完成

#### ー「お披露目会」&「夕涼み会」を開催ー

「たけのこ」の室内を、アートとコミュニケーション(教育学部のクラス)を受講している学生さんたちが、高橋智子先生(教育学部)のもと、一時保育に来る子どもたちが明るく楽しくなるように、みんなでアイデアを出し合い、写真のように飾り付けを行ってくれました。テーマは「冒険の国」です。海の中から宇宙まで、誰もが冒険したくなる世界が広がっています。

その完成お披露目会を兼ねて、8月4日に夕涼み会を「たけのこ」で開催しました。猛暑の中、頑張ってくれた先生や学生さんたち、また、この会にご出席いただいた方々、本当にありがとうございました。

学生さんたちのいろいろなアイデアが詰まった飾り 付けを、ぜひ一度、見学しに来てください!



#### "たけのっこぴー"登場 / /

教育学部の学生さんが考えてくれた「たけのこ」のキャラクター "たけのこっぴー" です。 これから、いろんなところで活躍します。

」 どうぞ、よろしくお願いします。





#### 大切なお知らせ

#### ①「たけのこ」の休日利用

多目的保育施設「たけのこ」における一時保育やミーティングでの利用は、原則平日のみですが、特に必要な場合は、 土曜日や日曜日、祝日でも利用可能です。

男女共同参画推進室まで事前に申し込んでください。

#### ②「たけのこ」の活用アイデア募集

多目的保育施設「たけのこ」を有効に活用していただけるよう、活用方法のアイデアを募集しています。是非、皆さんのアイデアを教えてください。

こうして利用すればいいのになぁ、といった考えをお持ちの 方は、是非、男女共同参画推進室までご連絡ください。

#### ③ジェンダー関連科目

後期もジェンダーに関連した授業が、静岡と浜松の両キャンパスで複数開講されます。ジェンダーに関することを学ぶと、視野が広がり、人生に厚みが出て、多様な展望も持てるようになります。くわしくは、各学部の掲示を参考にして、是非、受講してください。

#### ④ジェンダーと防災、災害対策

防災や災害対策を考えるうえでもジェンダーの視点は重要です。男女共同参画推進室では、いざというときのために防災などに関して、ジェンダーの視点での検討を行っています。 皆さんのご意見なども参考にしたいので、是非、男女共同参画推進室までご意見等をお寄せください。

#### ⑤人事異動に伴い男女共同参画推進室 の室員が交代

9月の人事異動で、渡部英樹総務部長が転出し、石﨑忠夫 総務部長を迎えました。これに伴い、男女共同参画推進室の 室長補佐も渡部英樹氏から石﨑忠夫氏になりました。

## 女子高校生進学相談 コーナー大成功!





8月8日(月)、浜松オープンキャンパスに訪れた女子高校生が、浜松キャンパスの先生や工学部の在校生と直接対話できるよう、工学部の先生と事務の方々の協力のもと「工学部女子高校生進学相談コーナー」を開設しました。当日は、晴天の猛暑にもかかわらず、他県からも多くの

当日は、晴天の猛暑にもかかわらず、他県からも多くの 女子高校生が訪れ、静岡大学への関心の高さが伺えました。女子高校生は、熱心に進路やキャンパスライフなどに ついてたくさん質問をしていました。答える側も真剣に対 応し、大成功でした。

それぞれの女子高校生の進学を決める一助になるものと期待しています。また、一人でも多くの女子高校生が静岡大学へ進学してくれることを願っています。



6月30日(木)に「たけのこ」でランチミーティングを開催しました。今回は「子育て」というテーマでランチを食べながら、わいわいと楽しくみんなで語り合いました。予想以上に盛り上がり、さまざまな意見交<mark>換ができ、</mark>あっという間の1時間でした。

ランチミーティング

次回は、10月中旬に「共働き」 キテーマとして開催を予定してい

ます。 くわしい内容は、後日発表しま す。教職員・学生の皆さん、是非、 ご参加ください。





#### ★研究支援員の配置が決定

後期の研究支援員の配置が決定しました。新規採択の1名を含み5名の教員に対して、8名の支援員が配置されます。

#### ★学会参加時保育支援制度の継続が決定

学会参加のためにかかった保育費用の1/2を支援する(ただし、年間10,000円を限度)制度の本年度における継続運用が正式に決定し、本年4月に遡って適用されます。

申請書・保育費の領収書・学会参加を証明する書類を男女共同参画推 進室まで提出してください。

詳しくは、http://www.shizuoka.ac.jp/sankaku/internal/hoiku.html (学内専用)をご覧ください。

#### ★男女共同参画セミナー開催

今年度は、静岡県と共催でセミナーを開催します。11月下旬に開催の予定で準備を進めています。

社会で輝く女性に焦点を当て、女性が持つパワーを呼び起こす機会を 提供していきたいと考えています。講師は、ロックバンドのレベッカの ボーカリストであるNOKKO(保土田信子(旧姓:山田))さんを予定しています。

開催日時や場所などは、後日発表しますので、是非ともご参加ください。

#### ★パネル展と座談会開催(キャンパスフェスタin静岡)

11月19日(土)、20日(日)の「キャンパスフェスタin静岡」で、「たけのこ」 においてパネル展と座談会を開催します。

パネル展では、静岡大学のジェンダー統計を展示し、座談会では、男性で育児休業を取得した方から経験を踏まえたお話をお聞きします。なお、座談会は、20日(日)の午後を予定しています。

是非、この機会に見学も兼ねて、「たけのこ」までお越しください。

#### ★学際科目「ジェンダーからみる現代社会」

後期の授業において、学際科目として「ジェンダーからみる現代社会」が開講されます。女性も男性も個性を活かしてワークライフバランスが実現できる社会を目指す必要があります。この講義では、社会的に構築された性別秩序を超えて、自らのキャリアをつくりあげる力を養います。 是非、受講してください。男子学生の受講も歓迎です。

#### ★ おもちゃ、絵本など募集

「たけのこ」で一時保育を行っていますが、子どもが遊ぶ「おもちゃ」「ぬいぐるみ」「絵本」などが不足しています。家で遊ばなくなった「おもちゃ」などで使用に耐えうるものがあれば、是非ともご寄附をお願いします。

#### 女性研究者Now!

約7カ月の産育休を取得し、今年度4月に職場復帰しました。子育てと仕事の両立は想像以上に大変で、毎日が自転車操業のような有様ですが、所属が教育学部の幼児教育教室ということもあり、まわりの先生方や学生からも多大な理解とサポートをいただいています。また、同じように乳幼児の子育て真っ最中の先生方も多いため、情報交換や子育でについての話を気軽にできることがとてもありがたく、楽しい時間となっています。

これまでは時間を好きなだけ自分の教育・研究に充てることができましたが、子どもを持つとそれができなくなります。限られた時間の中で、教育・研究のクオリティを下げることなく続けていくためには、集中力と効率化が求められます。それでも、子どもを持ったことで、自分自身の研究についても、学生への教育についても、視野が広がり、また視点が深まったと感じることが多々あります。例えば、これまでは保育所などに大学の教員として、あるいは研究者として訪れることが多かったのですが、実際に子どもを預ける母親にもなったことで、保育制度を考える時や、保育を見る目、子どもを見る目にも変化がありました。

また、静大には、研究支援員制度や一時保育スペースなど、子育てしながら働く研究者のためのサポート制度がいくつもあり、非常に助けられています。これからも、様々な制度を利用させていただきながら、教育・研究と子育てという、自分にとってどちらも大切な2つの大きな仕事を両輪にして、成長していきたいと考えています。

(教育学部 学校教育講座 講師 石川眞佐江)